

税理士講座

2027年合格目標

税理士スタート講座 受講ガイド [通学・通信 共通]



TAC

税理士試験について

必ずご確認ください

税理士試験は毎年1回、8月上旬～8月中旬に実施されます。

本試験の流れにつきましては下記にご案内いたしますが、日程等変更となる場合もございますので予めご承知おきください。なお、TACでは受験願書の配布、受験申込の代行手続きは行っておりません。受験申込手続きは必ずご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。

○ 受験要領の発表

例年4月上旬、官報にて発表

○ 受験願書の交付

例年4月中旬～5月上旬、各国税局および沖縄国税事務所にて

○ 受験申込受付

例年4月下旬～5月上旬、各国税局および沖縄国税事務所へ受験者ごとに郵送
※令和8年度(第76回)税理士試験より、受験申込み、結果通知の確認をオンラインで行うことができる専用のサイトが開設されます。
これにより、受験願書の提出方法として、従来の郵送に加え、新たにオンライン申請が可能になります(下記、国税庁ホームページ参照)。

○ 受験料(令和7年度例)

受験科目数	1科目	2科目	3科目	4科目	5科目
受験料	4,000円	5,500円	7,000円	8,500円	10,000円

※受験料は変更となる可能性がございます。

○ 試験日

例年8月上旬～8月中旬の平日の3日間
※令和8年度は、8月上旬の予定です。

○ 受験資格

会計科目(簿記論、財務諸表論)：受験資格の制限はありません。
税法科目：学識、資格、職歴等のいずれか一つの要件を満たせば受験資格を有します。
受験資格の詳細は、国税庁ホームページをご覧ください(下記参照)。

○ 合格発表

※変更となる場合があります。

例年11月下旬～12月上旬

受験者については、結果通知書が送付されます。一部科目合格者は、受験地・受験番号が国税庁ホームページに掲載されます。また、5科目合格者には合格証書が郵送され、受験地・受験番号が官報および国税庁ホームページに掲載されます。

税理士試験に関する詳細は、下記までお問い合わせください。

(国税庁内) 国税審議会 税理士分科会

〒100-8978 東京都千代田区霞が関3丁目1番1号

TEL 03-3581-4161 (代表)

国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp/>

はじめに

この度は、TAC税理士講座をお申込みいただきまして誠にありがとうございます。本書は、税理士の学習を開始する上で、大切な簿記の基礎知識を学習する「税理士スタート講座」を受講される方のために作成された「受講ガイド」です。受講上の注意等が記載されておりますので、必ずご一読くださいますようお願い申し上げます。

TACは、合格のために必要な知識や受験テクニックを、受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。

本書ではこれから税理士試験合格を目指すにあたり、当講座の利用方法や活用方法をご案内いたします。

皆様が合格を勝ち取れますよう、講師・スタッフ一同、サポートさせていただきます。

TAC税理士講座

税理士スタート講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

1. 会員証について	P 4
2. 講義・教材について	P 6
3. 質問・相談について	P 7
4. 各種フォロー・サービス対応表	P 8
5. 各種サービス提供期限一覧	P 9

ビデオブース講座編

1. もう一度講義を受講したい場合	P 11
-------------------	------

通信メディア編

1. 教材発送について	P 13
2. 学習サポート機能	P 14

オリエンテーション編

1. 税理士試験の概要	P 16
2. 税理士試験受験資格	P 17

日程表

1. ビデオブース講座視聴日程	P 19
2. 教材発送について	P 19
3. Web通信講座・ Webフォロー配信日程	P 19

巻末

1. NEXT割引のご案内
2. お問い合わせ先一覧
3. TAC MAP

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。登録をまだ行われていない場合は、[\[https://portal.tac-school.co.jp/\]](https://portal.tac-school.co.jp/)にアクセスし、⇒[ログインページ]⇒[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録をお願いいたします。

以下については別冊「TAC利用ガイド」 またはTAC WEB SCHOOL をご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

1. TAC 利用上の注意事項
2. 講座開始日と受講期間
3. 会員証について
4. TAC WEB SCHOOL について
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 災害時の対応・行動
9. 教材を紛失した場合
10. 住所等を変更される場合 ※
11. 在籍証明書・履修証明書について

教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 教材の受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブース利用方法

通信メディア編

1. 教材発送について
2. WEB での受講方法
3. TAC WEB SCHOOL での受講方法
4. School Swing での受講方法

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は別冊の『TAC利用ガイド』巻末にございます。

通学メディア・通信メディア共通編

1. 会員証について	P 4
2. 講義・教材について	P 6
3. 質問・相談について	P 7
4. 各種フォロー・サービス対応表	P 8
5. 各種サービス提供期限一覧	P 9

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証はお申込み手続き終了後、各校窓口でお渡しします。郵送申込の場合は、ご自宅に郵送します。

e受付でお申込みの場合、通学講座の場合は各校窓口でお渡しします。通信講座の場合はe受付のマイページにe会員証を表示します。

※e会員証ではTAC各校舎でのサービスを受けることができません。受付窓口にて会員証の発行を受けてください。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際に、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします(P5「4. 会員証を紛失した場合」参照)。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると、講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) ビデオブースを利用する時には、必ず会員証を提示してください。
ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。
※もし会員証を忘れてしまったら…
講義を受ける前に、受付にて「受講証明書(仮受講証)」の交付を受けてください。
「受講証明書(仮受講証)」の交付がない場合には、講義の受講ができません。
- (2) 教材を受け取る際に、会員証を提示してください。
テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。
スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。
また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、別冊の『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「6自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm）2枚」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料【500円（税込）】がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものとして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
- (4) 再発行会員証のお渡しは申請書受取日から原則3日後となります。
- (5) 万が一紛失した会員証が、再発行申請後に見つかった場合でも返金はいたしません。

2 講義・教材について

1. 講義概要

講義名	回数	内容
税理士 スタート講義	10回	簿記3級レベルの知識を効率よくマスターします。 税理士の学習をする上で必要となる簿記の基礎知識となりますので必ず習得してください。

2. 配付教材一覧

教材	冊数	内容
テキスト&トレーニング	1冊	学習の中心となる教材です。学習した内容を問題型式で確認をするためのトレーニング(問題集)も含まれています。
ミニテスト(集)	1冊	第2回～第9回の講義で使用。 前回の学習内容を中心に、消化できているかを確認するための復習テストです。基本的には前回の学習内容が消化できていれば満点が取れるようになっています。
実力テスト	1冊	第10回の講義で実施。 既に学習した内容が消化されているかを確認するとともに、総合的な理解度をチェックするための復習テストです。

3. デジタル教材

教材名	デジタル教材 (PDF版)
テキスト&トレーニング	●
ミニテスト・実力テスト	●

デジタル教材 (PDF版)	[TAC WEB SCHOOL] ⇒ [学習サポート] ⇒ [教材] に各教材のPDFデータを掲載します。
------------------	---

※教材の訂正情報について

配付教材に訂正が判明した場合は [TAC WEB SCHOOL] ⇒ [学習サポート] ⇒ [正誤情報] にて公開いたしますので、ご確認ください。

3 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。

1. <税理士スタート講座>質問電話（全メディア共通）

電話による質問及び学習相談をお受けしております。

担当は、**税理士講座 簿記論講師**が行います。

お電話の際は、受講確認のため、**会員番号・お名前**をお知らせください。

●利用方法

「TAC WEB SCHOOL」の「講座からのお知らせ」に掲載されている「質問電話スケジュール」の【**簿記論（東京講師室）**】で実施曜日、時間帯をご確認の上、記載されている電話番号までお掛けください。

●注意事項

- ・質問の際、講師の指名等には応じかねますので予めご了承ください。
 - ・質問内容は税理士スタート講座の講義・教材および学習方法等に関する事項に限らせていただきます。
 - ・質問が集中している際には、質問時間内であっても話し中となる場合があります。予めご了承ください。
- なお、数多くの皆様がご利用いただけるよう、質問電話は1日につき1回までとさせていただきます。また1回あたりの通話時間は20分以内を目安とさせていただきます。
- ・年末年始、確定申告時期、ゴールデンウィーク、全国公開模試期間中ならびに本試験前後等の期間にお休みをいただく場合や時間帯等が変更になる場合がございます。こちらは、適宜「TAC WEB SCHOOL」にてご案内いたします。

2. <税理士スタート講座>質問メール（全メディア共通）

●利用方法

【TAC WEB SCHOOL】⇒【学習サポート】⇒【質問メール】にてご質問いただけます。税理士スタート講座における質問回数は、次のように設けさせていただきます。

受講期間	質問回数	質問内容
2026年3月～2027年7月	4回	税理士スタート講座で学習する講義内容・教材内容に関して

2027年目標の最終質問受付日は2027年7月上旬に「TAC WEB SCHOOL」にて公表いたします。

●注意事項

- ・質問時の講師指名等には応じかねますので予めご了承ください。
- ・質問内容は税理士スタート講座の講義・教材および学習方法等に関する事項に限らせていただきます。

- ・質問メール1件につき、質問事項は1項目にてお願いします。
1件のメール内で複数項目の質問を送信された場合には、1項目のみの回答とさせていただきます。
- ・質問はできるだけ具体的にお願いします。
「〇〇〇がわかりません」だけのような漠然とした質問では、お答えできない場合があります。
- ・回答まで、1週間程度お時間をいただく場合があります。

4 各種フォロー・サービス対応表

「税理士スタート講座」のフォロー制度は、下表のとおりとなります。

【注意】T A C 提携校では、各種フォロー・サービスの内容が異なる場合がございます。
詳細は、各提携校へ直接お問い合わせください。

●:標準装備 △:注釈参照 ー:該当なし

フォロー制度	通 学	通 信
	ビデオブース講座	W e b通信講座
デジタル教材(PDF版)	●	●
W e b フォロー	●	ー
質問電話	●	●
質問メール	●	●
自習室	△(※)	△(※)
校舎間自由視聴制度	●	ー

※「税理士スタート講座」のみお申込みの場合は自習室をご利用いただけませんが、併せて本科生・パック生・単科生をお申込みの場合にはご利用いただけます。

デジタル教材(PDF版)	〔TAC WEB SCHOOL〕 ⇒ 〔学習サポート〕 ⇒ 〔教材〕にて各教材のPDFデータを閲覧できます。
W e b フォロー	収録した講義動画をW e bにて視聴できます。
質問電話	電話で講師に直接質問・相談ができる制度です。
質問メール	メールで講師に質問・相談ができる制度です。
自習室 (通学生・通信生共通)	講義等で使用していない教室を自習室として開放しています。通学生・通信生ともに利用可能です。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。

5 各種サービス提供期限一覧

税理士講座『税理士スタート講座』

各種サービス提供期限一覧 [2027年目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなります。

【会員証有効期限】2027年度税理士試験最終日(会員証記載)

サービス内容	期限	詳細
通学メディアの教材受け取り期限	2027年度税理士試験最終日	期限間際は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース視聴期限		視聴期限日までに視聴完了となるように、ビデオブースのご予約をお取りください。
通信メディアの教材問い合わせ期限		期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画利用期限		期限後は講義などの視聴が出来なくなります。
学習サポート機能利用期限		期限後はご利用できなくなります(デジタル教材も含む)。
質問メール利用期限	2027年7月上旬に『TAC WEB SCHOOL』にて公表いたします。	
質問電話利用期限		

ビデオベース講座編

1. もう一度講義を受講したい場合

P 11

1 もう一度講義を受講したい場合

◆We b フォロー

「TAC WEB SCHOOL」にて、講義を何度でも受講することができます。詳細は、別冊の『TAC利用ガイド』の通信メディア編「**2 WEBでの受講方法**」をご覧ください。

◇We b フォローは標準装備です。

◇We b フォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および無料デモ体験版の動作をご確認ください。

【動作環境および無料デモ体験版】 <https://portal.tac-school.co.jp/>

通信メディア編

- | | |
|-------------|------|
| 1. 教材発送について | P 13 |
| 2. 学習サポート機能 | P 14 |

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が投函されますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。
※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意してお

ります。[TAC WEB SCHOOL] ⇒ [メニュー] ⇒ [教材発送状況] よりご確認ください。

●通信教材の発送(荷物番号)の確認

<https://faq.tac-school.co.jp/support/list/web/knowledge926.html>

2. 教材等の確認

「通信講座教材送付明細書」を毎回同梱しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、上記「通信講座教材送付明細書」と発送物のご確認をお願いします。

3. 教材送付に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細書に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 学習サポート機能

TAC WEB SCHOOL では様々な学習サポート機能で、受講生と講師による双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」など、フォローオン体制は万全です。

※お申込みの講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]

◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問ができます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフが分かりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認いただけます。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

[スマートフォン画面]

※画面は2026年2月現在のものです。

1. ご利用方法

「学習サポート機能」は TAC WEB SCHOOL のマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[<https://portal.tac-school.co.jp>] にアクセスし ⇒ [ログインページ] ⇒ [マイページ登録] と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは『学習サポート機能』の操作方法についてはサポートしております(お問い合わせ先は巻末の「お問い合わせ先一覧」をご確認ください)が、それ以外の内容(パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等)についてはサポートいたしかねますので、直接メーカー・プロバイダーにお問い合わせください。

オリエンテーション編

- | | |
|--------------|------|
| 1. 税理士試験の概要 | P 16 |
| 2. 税理士試験受験資格 | P 17 |

1 税理士試験の概要

1. 特徴

税理士試験の最大の特徴は、科目選択制と科目合格制です。

●科目選択制

試験科目全11科目から5科目をご自身で選択することができます。必須科目・選択必須科目もありますが、選択の幅があります（下記「2. 試験科目」参照）。

●科目合格制

一度に5科目すべてに合格する必要がなく1科目ずつ合格することができる制度です。また、一度合格した科目は生涯有効です。

2. 試験科目

会計科目		税 法 科 目								
必 須		選択必須		選 択						
簿記論	財務諸表論	法 人 税 法	所 得 税 法	相 繼 税 法	酒 税 法	消 費 税 法	固 定 資 産 税	事 業 税	住 民 税	国 税 徴 収 法

全11科目の中から必須2科目と選択必須1科目を含めた合計5科目に合格する必要があります。なお、選択科目のうち、酒税法と消費税法、事業税と住民税はどちらか1科目しか受験できません。

3. 試験実施日程

(例年) 受験申込用紙の交付	毎年4月中旬～5月上旬
受験申込受付	〃 4月下旬～5月上旬
試験日	〃 8月上旬～8月中旬（平日3日間）
合格発表日	〃 11月下旬

詳しくは下記までお問い合わせください。

(国税庁内) 国税審議会 税理士分科会	〒100-8978 東京都千代田区霞が関3丁目1番1号 TEL 03-3581-4161(代表) 国税庁ホームページアドレス https://www.nta.go.jp/
------------------------	--

※TACでは受験願書の配布、受験申込の代行手続きは行っておりません。受験申込手続きは必ずご自身で行っていただきますようお願いいたします。

2 税理士試験受験資格

会計学に属する試験科目(簿記論・財務諸表論)については、受験資格の制限がなくなり、どなたでも受験が可能です。

税法に属する試験科目(所得税法、法人税法、相続税法、消費税法又は酒税法、国税徴収法、住民税又は事業税、固定資産税)については、以下の学識、資格、職歴、認定のいずれか1つの要件を満たせば、受験資格を有することになります。

受験資格		提出する書類 ※いずれもコピー可
学識	大学、短大又は高等専門学校を卒業した者で、社会科学(注1)に属する科目を1科目以上履修した者	成績証明書 (卒業年月の記載がないものは卒業証明書も必要)
	大学3年次以上の学生で社会科学に属する科目を含め62単位以上を取得した者(注2)	成績証明書(大学3年次以上であることが確認できるもの) (年次の記載がないものは大学3年次以上であることが確認できる書類(年次の記載がある在籍証明書等)も必要)
	専修学校の専門課程(①修業年限が2年以上かつ②課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上に限る。)を修了した者等で、社会科学に属する科目を1科目以上履修した者	成績証明書 (卒業年月の記載がないものは卒業証明書も必要) 及び専修学校の専門課程証明書 (当該専門課程が左欄の①及び②の要件を満たす課程であることについて都道府県知事等が発行した証明書を専修学校が原本証明したもの)
	司法試験に合格した者	所管官庁の合格証明書
	旧司法試験法の規定による司法試験の第二次試験又は旧司法試験の第二次試験に合格した者	公認会計士・監査審査会会長発行の「公認会計士試験短答式試験合格通知書」又は「短答式試験合格証明書」
資格	公認会計士試験短答式試験合格者 (平成18年度以降の合格者に限る。)	公認会計士・監査審査会会長発行の「公認会計士試験免除通知書」又は「免除証明書」
	公認会計士試験短答式試験全科目免除者	日本商工会議所発行の合格証明書 (合格証書は不可)
職歴	日本商工会議所主催簿記検定試験1級合格者	(公社)全国経理教育協会主催簿記能力検定試験上級合格者 (昭和58年度以降の合格者に限る。)
	会計士補	日本公認会計士協会発行の登録証明書
	会計士補となる資格を有する者	公認会計士・監査審査会発行の旧公認会計士第二次試験合格証明書又は同試験の免除科目が全科目に及ぶことを証する書面
	弁理士・司法書士・行政書士・社会保険労務士・不動産鑑定士の業務	登録証明書及び当該業務に2年以上従事したことを証する書面(同業者2人以上の証明)
	法人又は事業を営む個人の会計に関する事務	職歴証明書
右欄の事務又は業務に通算2年以上従事した者	税理士・弁護士・公認会計士等の業務の補助の事務	
	税務官公署における事務又はその他の官公署における国税若しくは地方税に関する事務	
	行政機関における会計検査等に関する事務	
	銀行等における貸付け等に関する事務	
認定	国税審議会により受験資格に関して個別認定を受けた者(注3)	国税審議会会長発行の受験資格認定通知書

(注1) 社会科学に属する科目の詳細は、文部科学省ホームページの「学科系統分類表」をご参照ください。
(<https://www.mext.go.jp>)【トップ>白書・統計・出版物>統計情報>学校基本調査>学校基本調査について>学科系統分類表】。

(注2) 一般教育科目、外国語科目、保健体育科目及び専門教育科目という從来の4区分制を採用している大学等において社会科学に属する科目を含め36単位(外国語及び保健体育科目を除く最低24単位の一般教育科目が必要)以上を取得した者を含みます。

(注3) 次に掲げるような事由により受験しようとする場合には、あらかじめ国税審議会の個別認定を受けてください。
1 社会科学に関し、上記の「学識」に掲げる者と同等以上の学識を有すると認められること。
2 上記の「職歴」に掲げる事務又は業務に類すると認められるものに、2年以上従事したこと。

日程表

- | | |
|----------------------------|------|
| 1. ビデオブース講座視聴日程 | P 19 |
| 2. 教材発送について | P 19 |
| 3. Web通信講座・
Webフォロー配信日程 | P 19 |

1 ビデオブース講座視聴日程

講義回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ビデオブース	3/2	3/4	3/11	3/18	3/25	4/1	4/8	4/15	4/22	
視聴開始日	(月)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	

※視聴期限は2027年税理士試験最終日までです。

2 教材発送について

発送日		発送教材一覧
2/24(火)		<ul style="list-style-type: none"> ●テキスト＆トレーニング ●ミニテスト集 ●実力テスト

※2/24(火)以降は、お申込み日より1週間程度でお届けいたします。

3 Web通信講座・ Webフォロー配信日程

講義回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
Web	3/2	3/4	3/11	3/18	3/25	4/1	4/8	4/15	4/22	
配信開始日	(月)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	

※上記配信開始日程のAM0:00より配信開始となります。

視聴期限は2027年税理士試験最終日までです。

巻末

1. NEX T割引のご案内
2. お問い合わせ先一覧
3. TAC MAP

ご存知ですか? TAC会員なら受講料が5%OFF!

NEXT割引

5%
OFF

こんな人に
オススメ

- 学習した知識を活かしダブルライセンスを狙いたい
- 上位資格をめざし更なるステップアップをしたい
- 時間の確保ができる今新たな資格に挑戦したい

TACでは、他の資格に意欲的に挑戦する受講生の方々を応援します。

当割引制度は、次の資格講座を受講する際に通常受講料の5%OFFでお申込みできる制度です。多くのTAC会員が活用している当制度をぜひご利用ください。

お申込みは受付窓口または 受付で!

対象者・
対象コース

- 「0」または「9」で始まる10桁の会員番号をお持ちのTAC会員の方で、且つ2014年4月1日以降のTACのお申込履歴がある方が対象となります。
- NEXT割引は各資格講座の各受講メディアの「本科生」「パック生」「コース生」を対象とさせていただきます。NEXT割引の対象になるかどうか不明の場合は各校受付窓口に直接お問い合わせください。

利用方法

- 各校受付窓口でお申込みされる際は、会員証をご持参ください。
- e受付でお申込みされる際は、登録手続きが必要となります。また、割引適用には条件があります。詳細はe受付サイトの「割引について」をご確認ください。
- 郵送でお申込みされる際は、必ず会員証のコピーを封書に同封してください。

注意事項

※同一講座内の再受講や継続受講で当割引制度を利用することはできません。またTACで実施する他の割引制度との併用はできません。なお、「早期申込割引」などの、どなたでもご利用いただける期間限定の「キャンペーン受講料」との併用は可能です。

※NEXT割引の対象者および割引率は、予告なく変更となる場合がございます。

※すでにお申込みされた講座・コースについて、遡っての返金等の対応はいたしかねます。

資格の学校 TAC
2021年10月現在

✿お問い合わせ先一覧✿

「TAC利用ガイド」「税理士スタート講座 受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。
なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

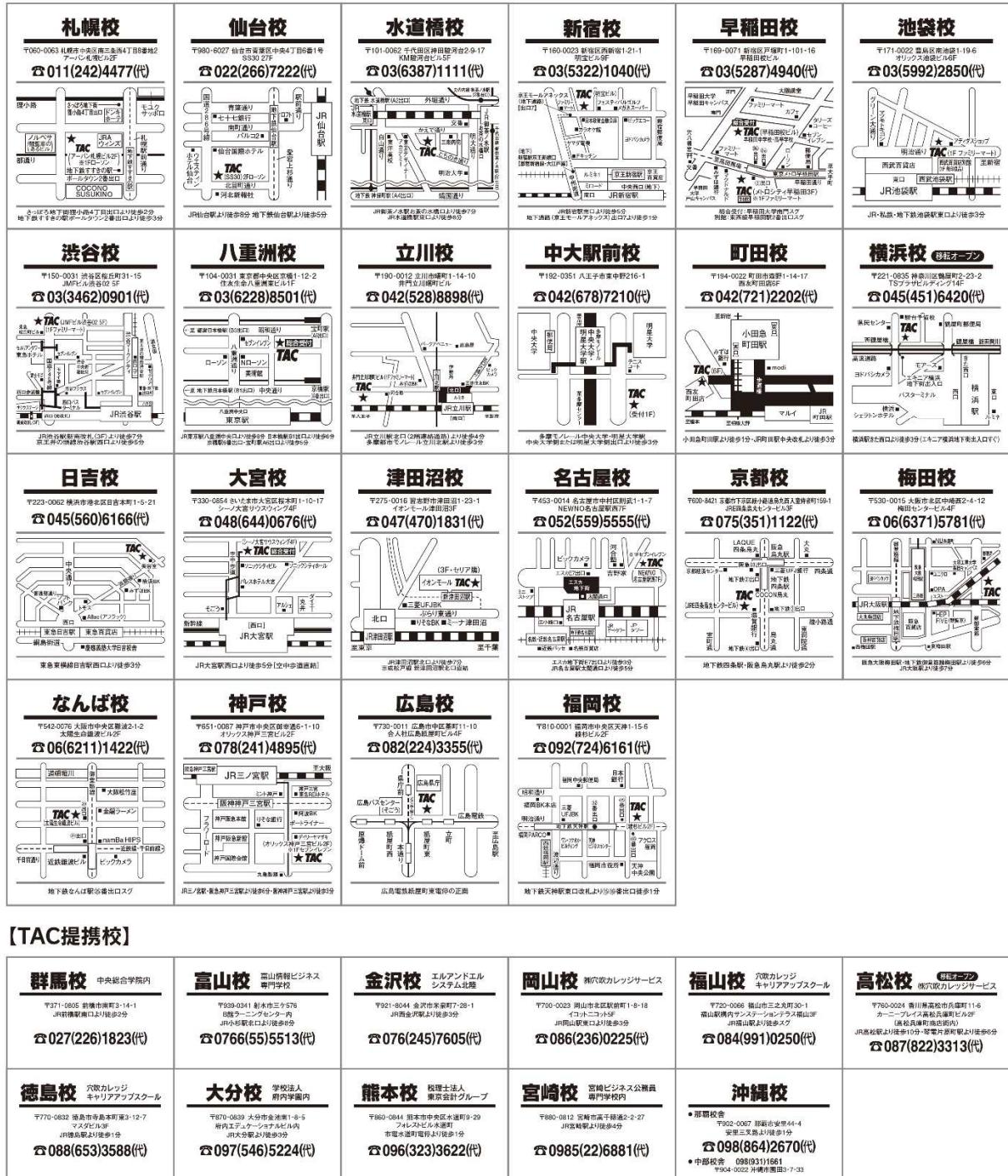
お問い合わせ窓口一覧・よくあるご質問

<https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間※
教材内容、学習内容の質問について	通学メディア・通信メディア共通編 P7 「3質問・相談について」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL のマイページ登録について	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	平日・土曜・祝日 10:00~17:00 (日曜・年末年始等を除く)
TAC WEB SCHOOL の操作について	0120-065-355 ws@tac-school.co.jp	
通信講座の教材発送について	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp	
受講申込について	各校受付 TAC MAPを参照してください。 ※インターネット申込はこちら https://ec.tac-school.co.jp/	※校舎により営業時間が異なります。 詳細は各校舎のHPをご確認ください。
各講座パンフレットの請求について	TACカスタマーセンター 0120-509-117	10:00~17:00
TAC出版書籍のご購入について	TAC出版 オンラインストア https://bookstore.tac-school.co.jp/	—

※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

TAC MAP (2025年9月現在)



★最新の情報はHPにてご確認ください★
<https://www.tac-school.co.jp/tacmap.html>

校舎ごとに営業時間等が異なります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。